

MONITOUCH PLUS EXPRESS

第6号(2月号)

2009年

V-POP(生産時点管理システム ロットトレース編)

V-POPとは

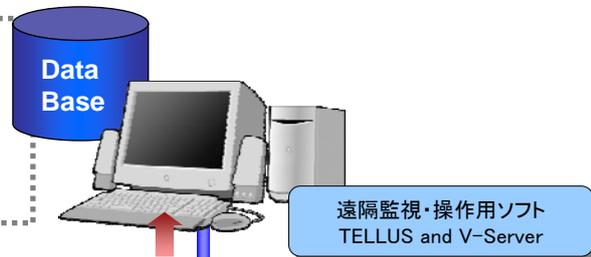
FAの現場で使用されている、5.7型モノクロ～15型までのV8シリーズを使用したコントローラ(制御システム)からの情報の伝達以外に、現場(作業)でのデータ入力と上位データベースとの連携により、データを分析する機能を強化することで、柔軟、且つ拡張性のあるシステム構築を可能とします。

ロットトレース

特長

生産情報をデータベースに記録することで、シリアルNo. から製造ロット・部品ロットなどの情報を瞬時に確認でき、出荷検査時や出荷後のアフターサービス時に迅速な対応ができます。

- 日付 ○作業名 ○作業場所 ○機械No ○製番
- 生産品目 ○製造ロットNo ○計画数 ○生産数 ○不良数
- 部品1(メーカー・部品コード・部品ロット)
- 部品2(メーカー・部品コード・部品ロット)
- 部品3(メーカー・部品コード・部品ロット)...



USBバーコードリーダーをV8に接続することで、2次元コードなどのデータを読み取り可能。



製品完成後、シリアルNo. を印字し製品に貼り付け。

①指図票に印字された2次元コードから読み込んだ情報を元に生産指示情報をデータベースから取得。



②準備された組立部品の2次元コードを読み込み部品情報を取得する。

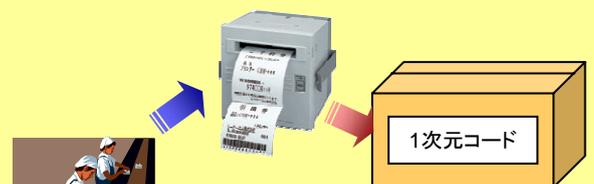


③指図票で指示された部品の型番と組立部品の型番を比較照合。

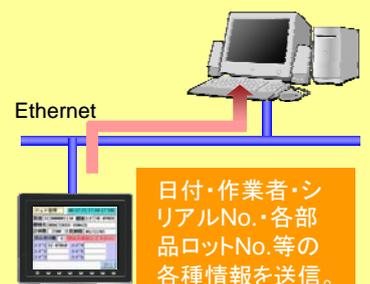


照合結果が一致しない場合は、エラーウィンドウで警告。

④製品毎にロットNo.を印字したバーコードを貼り付け出荷。



⑤製品完成毎に各種生産情報をデータベースに送信。



システム実現のポイント

①バーコード印字プリンター

シチズン・シービーエム(株)社製のラインサーマルプリンターとシリアルポートでの接続が可能*。

RS-232C

サーマルプリンター

OUT_PR(マクロコマンド)を使用することで、紙送りやオートカット等をプリンターに指令できます。

* ハードコピーは出来ません。

②USBバーコードリーダ接続

V8シリーズからサポートされたUSBポートによるバーコードリーダ接続で、簡単にバーコードリーダとの接続を実現。

USB-A

バーコードリーダ

V8シリーズ

バーコードリーダをUSBで接続することでシリアルポートを別の用途で使用することができ、より拡張性が広がります。

その他、USBマウス・USBキーボード等もUSBポートと接続して使用することができます。



■USBキーボード

USBキーボードを使用すれば、ソフトキーボード、テンキーの配置も不要。



■USBマウス

- タッチスイッチでの操作に加えて、USBマウスで表示されるカーソル操作も併用可能!!
- 使い慣れたマウスなら、RGB入力で表示されたPC画面の操作も簡単!!

注)USBバーコードリーダ接続とUSBキーボード接続の併用は出来ません。

作画ソフトV-SFT-5の無料バージョンアップについて



下記ホームページより、作画ソフト(アップデート版)のダウンロードが出来ます。

ホームページアドレス

<http://www.hakko-elec.co.jp/jp/download/09vsft5/index.html>

V-SFT-5 最新バージョン ... **Ver.5.4.1.0**

MONITOUCH EXPRESSに関する皆様のご意見、ご要望をお待ちしております。採用の方には記念品を差し上げます。



【連絡先】

富士電機システムズ(株) 営業本部

第一統括部(営業第四部内) モニタッチエクスプレス、DO POD事務局 TEL:03-5435-7010 FAX:03-5435-7416

E-Mail:honsha-plc@fesys.co.jp

発紘電機(株)HMI事業部

企画部 モニタッチエクスプレス、DO POD事務局 TEL:076-274-5105 FAX:076-274-5208

E-Mail:kikaku_sales@hakko-elec.co.jp